

下限面積を下げ定住促進を

町長

見直しを検討する



永友繁喜 議員

問 農地取得における下限面積の適用について、本町の現状を伺います。

答 農地取得後の経営面積が50a以上となっている。本町の農業委員会は、農業者の農地の集積、集約に考慮して農地法第3条で決められている下限

面積50aで運用を行っています。

問 下限面積を下げることによって、移住、定住の促進につながる可能性はあるのでは。

答 下限面積を下げることによって、農地の取得が容易であり、移住、定住の促進につながることも予想されるので見直しを検討します。

問 今年に入り燃料が

高騰しているが、燃料高騰対策は考えられないか伺います。

答 燃料対策として施設園芸セーフティネット構築事業があります。この事業は農業者と国の拠出金により、燃料価格の急上昇による経営への影響を緩和する事業です。この事業の周知と加入促進を行ってまいります。



移住・定住の促進策は

人心一新は断行しないのか

町長

二役続投は私がお願いした



圖師孝一 議員

問 町長は何故、前町長が選任した副町長、教育長を継続しているのか伺います。

答 私が、副町長、教育長と話し、やる気と

一緒に支えるという意思を確認し、お願いしました。

問 教育長、副町長が町民にアピールする絶好の機会なのでご自身の意思をお伺いしたい。

答 教育長として、これまで同様、教育行政に一生懸命努力し、町民の皆様の期待に応え



新町長誕生で躍進に期待

答 副町長として、町長の政策実現のため最善を尽くします。

問 以前、副町長との会話の中で無責任と思える発言があった。副町長に適していないのではと感じたがいかなものか伺います。

答 会話については記憶にございませんが、誤解を招くような言動があったとすればお詫び申し上げます。

問 私は、新町長の誕生を歓迎し、応援したいので、頑張っていたですが、ふるさと納

税を活用して、サラリーマンにガソリン155円の補助、学生のスポーツ遠征費の補助の見直し、お年寄りの免許返納者や町民が他町に通院・買い物する際、宮交バス利用者に対し、パス券の半額補助を提案したい。また、新富に新規移住し5年以上在住者に、ガソリン2000をプレゼントするなど、話題と魅力アップの政策は考えられないか伺います。

答 いろいろな計画を、前向きに検討し、魅力あるまちづくりに努力します。

農業振興対策は

町長

五つの項目を公約



吉田憲市 議員

問 町長公約の農業振興対策について伺います。

答 一つ目が農業公社設立等による担い手育成と定住促進、二つ目が農地保全と基盤整備の推進、三つ目が補助事業の積極的活用、四

問 政策空家の早期解消と跡地活用について伺います。

答 成法寺住宅を優先に、入居者と協議を重ね理解を頂き、早期移転が完了するよう計画。跡地活用については、地域の活性化につなが



政策空家の早期解消を

るよう、地域住民の意向にそって検討します。

問 温泉センターの建設について伺います。

答 建設から30年を経過し老朽化が進んでいる。現行のまちづくり実施計画施設整備に定め、温泉センターを含む一連の施設整備計画は、将来に真に必要なものとなるよう再検討します。

問 年金受給者の生活支援について伺います。

答 農業者などの自営業者は、上乗せ年金に加入しなければ老後は基礎部分の国民年金しかない。農業者については農業者年金制度があり、月の保険料2万円のうち1万円の国庫補助があります。本町においては、この政策支援制度を普及するため、新規加入者20歳から35歳までの方を対象に月額20000円を2年間助成します。

天体観測器設置で拠点づくりを

町長

子供教育に有意義・検討したい



三浦千尋 議員

問 天体観測器の上新田学園設置についてかねてより提案。進捗を伺います。

答 子ども教育には有意義。財源、設置場所

等検討課題と考えます。
問 教育行政に関し、奨学資金返済緩和策を教育格差是正や卒業後のUターンに特典を設け、人口減少対策としても早急に取り組む必要がある指摘。進捗を伺います。
答 難題多く検討中。予算が伴うが国も

支援の必要性を発言。町長所見を伺います。

答 大変良い提案。前向きに検討したい。

問 在宅医療介護の推進から「町独自の課題と本町の対応」の現状認識を伺います。

答 計画と実態のズレがあると判断。現在検討中です。

問 介護度軽減策を国主導にて積極展開を承知。一方介護する立場への対策は皆無。結果全国的にも家庭崩壊、DV自殺の温床で深刻かつ隠れた急ぐべき課



介護等の説明を行っている包括支援センターの職員

題。日本福祉大学も指摘。認識を伺います。

答 特に居宅介護において現制度の限界でその負担を認識しており対策の必要性を理解しています。

問 小規模多機能型居宅介護の充実と同時に、責任主体としての町村が関わるべき喫緊の課題として包括支援センターの役割、制度充実が急がれ、提案したい。
答 本来町で対処することの必要性を認識。包括支援センター充実に向けて検討したい。

プロサッカー誘致の効果は

町長

交流人口増に期待



高野賢治 議員

問 プロサッカーチーム誘致が「まちづくり事業」にもたらす効果は。

答 選挙公約で掲げた通り、現行の「まちづくり事業実施計画」は見直します。プロサッカーチーム



サッカースタジアム建設を民間が計画

問 JリーグのJ3認定条件で示す町の応援姿勢は。

答 現時点で土地提供

以外の資本投入は考えておりません。町として応援しているのはもちろんだが、県内でもオール宮崎として取り組めるようトップセールスをしていきます。

問 富田小学校講堂の建替えについて。

答 現状では耐震診断も問題なく、防衛省補助での建て替えは出来ないとの回答を得ている。

自治会加入促す条例制定

町長

先進自治体の効果検証し検討



阿萬誠郎 議員

問 近年、地区への加入率低下と担い手不足が問題となっており、自発的な加入を促す地区にとって、当世の課

今回、講堂の耐力度調査を予算計上しています。調査結果が判定基準を下回れば、防衛省と建替えについての協議に入れると考えている。

問 商工業振興条例の制定の考えは。

答 大変有意義なものと考えている。議員提案として出して頂くか、私が商工会出身なので商工会と一緒に検討したい。



医療的ケア（児）家族の支援拡充を

答 条例制定のある先進自治体の効果等を検証し、今後検討していきたい。

問 新田地区区長会より要望の新田地区多目的運動広場設置をどう進めるのか伺います。

答 私の4年間の任期中には、しっかり方向性を示したい。

問 医療的ケア児の看護する家族を支え、短期滞在も可能な「医療型短期入所施設」の需要が高まっている。県内の状況と必要性の見解を伺います。

答 県内4カ所（宮崎

問 猿ヶ瀬川河川改修に伴い移転対象となる新田支所等の適地調査について進捗状況を伺います。

答 住民アンケートを実施し、優先候補地を検討。今後、移転地の決定、用地取得と実施設計を行い基本的には支所・公民館を一体的に建設する方針です。

適正農家戸数は

町長

現状維持が必要



増永逸雄 議員

問 農業従事者が、平成22年に2066人、5年で340人減少。適正農家戸数は何戸だと思ふか。

答 規模拡大が進み現在の田畑を維持するには現状でよい。

問 農家の約50%を占める60歳以上の農家の、持続可能な支援策はな



基地の騒音対策
町長の手腕に期待

いか。

答 60歳以上の方に現役で頑張ってもらったために、一番有利な方法を見定めながら農業施策に取り組んでいきたい。

問 人農地問題解決加速化支援事業の本町での活用は。

答 平成28年に「農業委員会等に関する法律」改正され、関係課と連携し推進している。

問 人農地問題解決加速化支援事業、売買、借地情報の共有と人材

や財政面の支援をお願いしたい。

答 町として、人と地域を繋ぐ支援事業の充実をはかります。

問 住宅防音工事進捗と待機者及び告示後の住宅数を伺います。

答 平成30年4月現在の希望者は住宅防音工事1110戸で、空調機が270戸です。待機者の早期解決に努力します。

問 新田原基地への町民の声や各団体の意見、情報収集していますか。

答 区長会、激甚地区区長会などから収集しています。

問 航空機騒音、日米共同訓練など意見集約する協議会の設立をお願いしたい。

答 騒音、友好と両面の意見があり、目的を定め、状況が来たら検討したい。

公約 議員報酬を28万円に

町長

議会の活性化をはかりたい



丹 邦敏 議員

問 公約のエアコン他、の取替待機者への早期対応について伺います。

答 一日でも早く対応できるように事業の制度設計を行っているところ

ろです。

問 基地関連予算と告示後住宅の対応について伺います。

答 交付金については安定的な交付を要望し防音工事の工法は外郭防音工事を要望します。

問 基地とは共存とされているが、基地の隊員を考えれば共栄共生

も必要でないか。

答 基地が栄えるという言葉は、日本語的にはふさわしくないと

問 基地問題F35の配備について、今の町長の考えを伺います。

答 どんな機種が配備されようとも住民の安心安全と防音対策を第一に対応してまいります。

問 議員報酬の条例改正について公約とされ

答 議員報酬の条例改正については、区外のため対象外となるので、今後周辺地権者等との協議を進めてまいります。

問 西都市内にある新富町の住民に対する行政の対応について伺います。

答 この地は平成9年に団地造成を実施しているが、区外のため対象外となるので、今後周辺地権者等との協議を進めてまいります。

問 子どものために外灯を早急に設置してほしい。

答 作物等の影響がないか、検討し判断したい。



街灯設置を望む住民

まちづくり事業特別委員会 行政視察研修報告

愛媛県地域スポーツ課

日程

平成30年6月4日(月)

場所

愛媛県総合公園競技場
「ニンジニアスタジアム」

調査事項

- 1 行政と愛媛FCのかかわり
- 2 愛媛FCがもたらす、経済効果等
- 3 Jリーグ昇格に向けた、愛媛県総合公園競技場「ニンジニアスタジアム」整備改修の計画



「ニンジニアスタジアム」の視察

調査内容

愛媛県プロスポーツ地域振興協議会を設立し、県内の全ての市町が協議会に参加し、全県下を挙げて地域活性化を図っている。

一市町一選手応援事業も取り組み、特定選手を定めて応援し、選手は応援してくれる市町の活性化に協力すること、愛媛FCと地域との密着度を高め、応援気運の醸成と地域の活性化を図っている。

ホームゲームでは多くの人が訪れ、大きな経済効果が得られるが、渋滞や駐車場不足などの問題が課題である。

ニンジニアスタジアムは既存の運動競技場であり、昨年の愛媛国体や国際陸連認証を取得するため、改修等を重ねてきた。

F C 今 治

日程

平成30年6月5日(火)

場所

ありがとうサービス
夢・スタジアム

調査事項

- 1 FC今治の現状
- 2 フットボールパーク構想
- 3 今治モデル

調査内容

FC今治は元日本代表監督の岡田武史氏が代表者を務めている。JFLに所属し、J3入りを目指している。

フットボールパーク構想として、多種多様なイベントを通じスタジアムに人が集う努力をしている。

地元の方にスタジアムに足を運んでもらう



「F C 今 治」の視察

機会を次々と設けることで、サッカーに対する興味を養うなどの相乗効果を狙った取り組みをしている。

保育園、学校など無料の巡回指導や子どもの有料サッカー教室も行っている。そのような活動の成果もあり、ホームゲームはJFL最多数の一試合平均3600名の観客数を保っている。

今治モデルは、日本一質の高い小さなピラミッドを作るイメージで、サッカーの養成事業に取り組んでいる。

具体的には、クラブチームや部活も含め、選手育成や指導者にコーチングを享受し、さらに質の高いサッカーとなるよう目指している。

基地対策特別委員会活動報告

三 沢 市

日 程

平成30年5月21日(月)

場 所

三沢市役所

調査事項

- 1 市における防衛予算の推移と防衛予算に関わる事業
- 2 F-35受け入れに對する市の要望を含む対応
- 3 集団移転の経緯とその後地区運営等
- 4 集団移転交渉時の要望内容とその後進捗状況



三 沢 市 で の 研 修

調査内容

三沢市は米軍基地があり防衛予算額は、平成28年を除き約20数億円で推移。平成28年度は約50億円の予算となっているのは国際交流スポーツセンター整備事業で約25億円の事業を行ったことが一つの要因と思われる。

F-35A戦闘機配備の影響は、まだ1機の配備しかないのが今後の課題であり、継続調査するとともに情報交換が望まれる。

集団移転には、6地区が移転対象で、集団移転した地区は5地区で1地区は個人移転であった。集団移転は、住民の考え・土地の確保・教育問題等様々な課題があるので、慎重に進めることが重要である。

防衛予算の確保に関しては、議会と執行部

木 更 津 市

日 程

平成30年5月22日(火)

研修場所

木更津市役所駅前庁舎

調査事項

- 1 市防衛予算の推移及び防衛事業に関する事
- 2 オスプレイ整備地受け入れの経緯と要望

調査内容

5力年の推移が示されているが安定した交付額が特徴である。事

局が一緒になって要望活動を行っているので、本町も要望活動は、お互いが同じ方向を向き知恵を出し合い予算確保する必要がある。



木 更 津 市 で の 研 修

業については総合運動場拡張整備に計画的に補助金を投入されている。

受け入れについては、普天間飛行場に配備されている米海兵隊MV-22オスプレイ及び平成30年度から導入予定の陸上自衛隊V-22オスプレイの共通整備基盤を木更津駐屯地に確立する旨、防衛相から平成26年10月に申し入れがあった。市の認識及び主な対応については、木更津駐屯地を整備拠点とすることについては、我が国の重要な安全保障政策であると理解し、市としては、沖縄の基地負担軽減の観点からも、地方自治体として一定の役割を果たさなければならぬと判断した。

カ・メ・ラ・探・訪



楽しいな、ほしまつり



すいか



新作絵本を発表した手作り絵本
サークル「そらつくどん」



ひまわり

▲花言葉は
憧れ、貴方だ
けを見つめる。



サトシンさんがついに来た
しんとみ読みがたり



水圧に耐える消防団員

町民の声

新しい町長さんになつた。町長経験はないが、町議会議員を10年しやつたから、全く行政の素人やない。その若い町長さんに期待する住民は多い。今までの町長さんは行政出つまり役場のOB。行政には詳しいかも知れないが、民間出の町長なら何かやってくれそうない。私もするし、期待する。町長さん思い切つて力発揮してほしい。大河ドラマの西郷どんやないけど、ドーンと行つてください。期待しています。

上新田 K・Y

先日、大阪北部地震(震度6弱)が発生し、大混乱の様子放映された。南海トラフ地震が発生すれば、新富町は最大震度7、最大津波10m、津波到達まで21分だそう。我が家の海抜は約5mしかなく、考えれば考える程心配である。富田浜防波堤の嵩上げ工事を早急に着手して頂きたいと切に願う。

富田 T・M

編集後記

今回の6月議会は、小嶋新町長になって初めての定例議会で、一般質問も12名と行政に対しての意見も活発であった。

傍聴者137名と行政や議会に対する町民の関心の大きさを感した。

新富町を取巻く環境は益々厳しくなると思われる。

今後は、新富町の発展のために小嶋町長の手腕を期待したい。

俊二

議会広報特別委員会

委員長 永友 正章
副委員長 大木 俊二
委員 吉田 貴行
" " " 丹 邦 孝 一
" " " 阿 萬 誠 郎

※連絡先 議会事務局

TEL 33-6139